

■ 開催報告書



開催概要



- 開催日 3月12日
10:00~14:00
- 道の駅むなかた



大会ポスター・チラシ・ポストカード 大会バナー

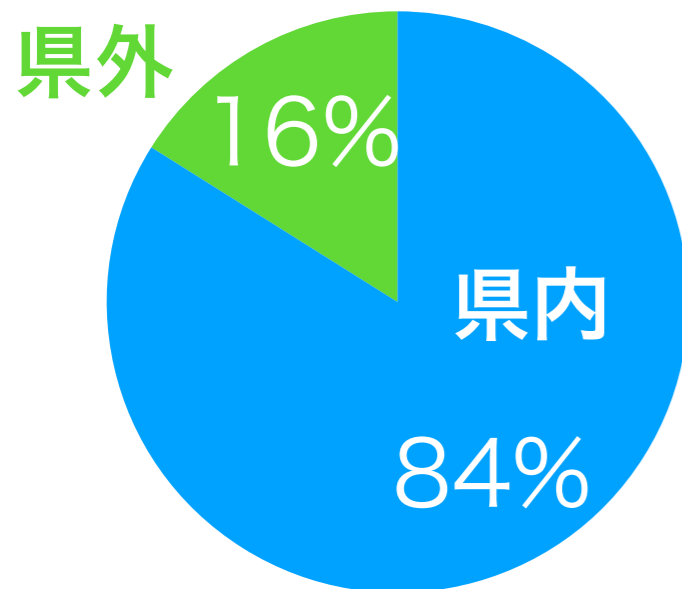
エントリー者



エントリー情報

チーム数	人数	リピーター	チャリティ
56組	166人	15組 (26%)	12組 (21%)

参加エリア



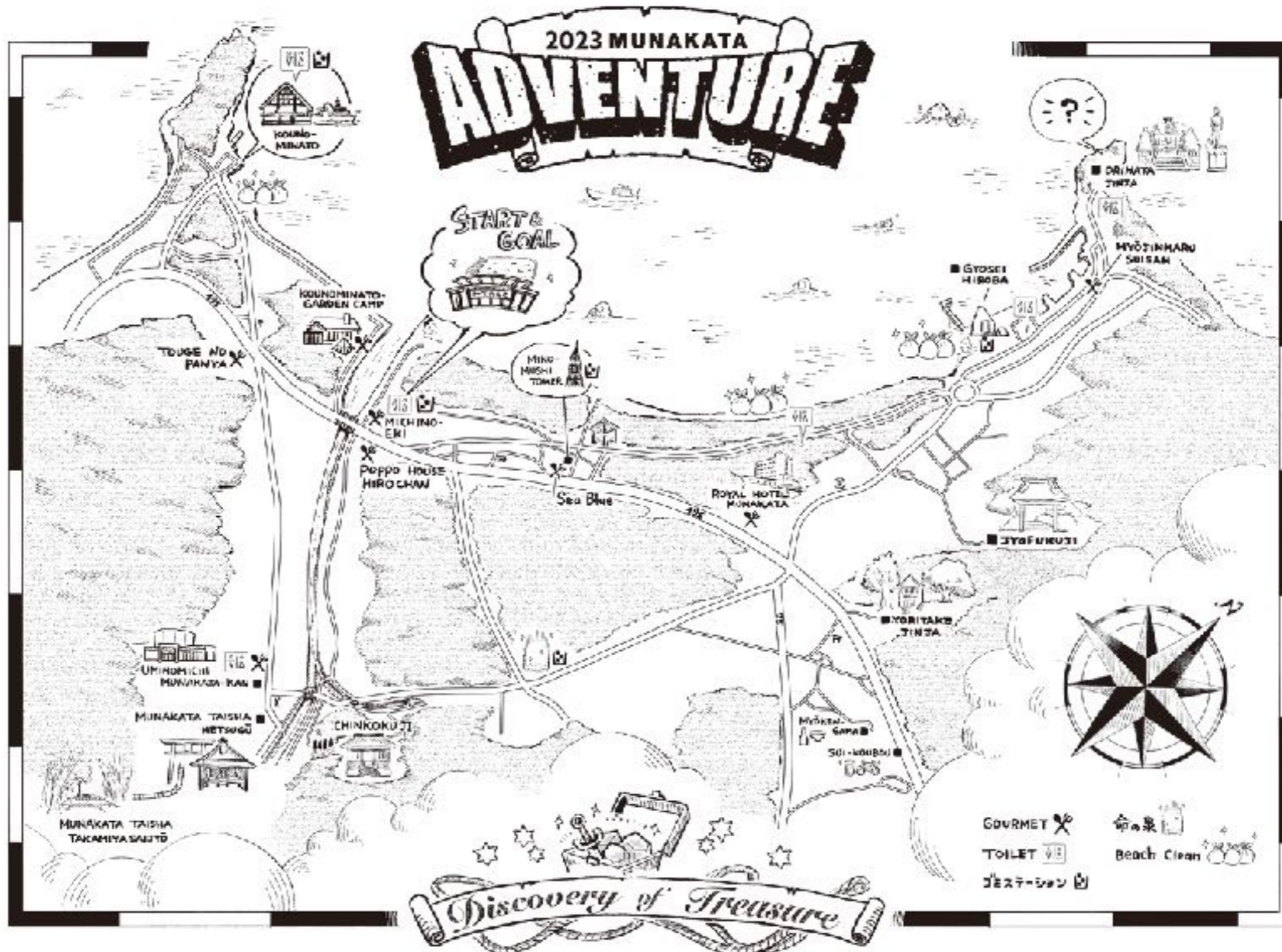
47組

福岡市：19組 北九州市：7組 宗像市：6組
糟屋郡：5組 遠賀郡：4組 その他：11組

9組

長崎：2 神奈川：2 熊本：1 宮城：1
東京：1 宮崎：1 韓国：1

冒険MAP



冒険カード (名所・ぐるめ)



名所カード：全13種 ●10 ●20 ●30 ●40 ●50

合計 340



ぐるめカード：全8種 経験値一律30●

※織幡神社の番号が11となっており誤っています。正しくは10です。



海岸クリーンアップエリア



ビーチクリーンエリアでは多くの漂着ごみを回収し環境美化に寄与することができました。

神湊	さつき松原	鐘崎
		
<p>回収ごみ容量</p> <p>110 kg</p>	<p>回収ごみ容量</p> <p>80 kg</p>	<p>回収ごみ容量</p> <p>140 kg</p>

合計ごみ容量 **330** kg

参加者の声



身近なことが社会貢献になることを 教えてもらえる大会

チーム 鷹見朝活クラブ 古賀賢一郎さん(左)

初回大会から毎回参加させていただいております。この「アドベンチャーむなかた」は、「社会貢献マラソン」と言うと堅くなるのですが、身近なことが社会貢献になっていることを教えていただける大会で、地域の方々と挨拶を交わしながら走り、ビーチクリーンを行ったり、走りながらゴミ拾いを行ったり、観光を楽しんだり、地域のグルメをいただいたりと普段のマラソン大会では味わえない魅力が社会貢献になるエンジョイマラソンです。また、個人ではなく仲間と共に冒険を楽しむことができる特徴もあります。さらに、今回は偶々「ゲストの上田怜さん」と一緒に同行することができ、コースが決まっていなかったこともあり、野や山を一緒に駆け回りました。そして、今回は初めて「西鉄バス」に乗車し移動も試みることができました。まるでワープしているようで快適でした。

次回こそは今回の経験を生かして入賞を目指し、鷹見朝活クラブの活動に日々精進して参ります。

●参加者の声 ～申込サイト「モシコム」レビューより～

走りながら社会貢献できるやりがいを実感！

今回のイベントに参加させていただいて、走りながら歴史を学び、かつゴミ拾い等で社会貢献を行えることで、走った達成感だけでは味わえない達成感、満足感を感じることができました。

来年までに練習を積みかさねて、より多くの名所を巡り、社会貢献できるようになりたいと思いました。



もれなく元気がもらえます！

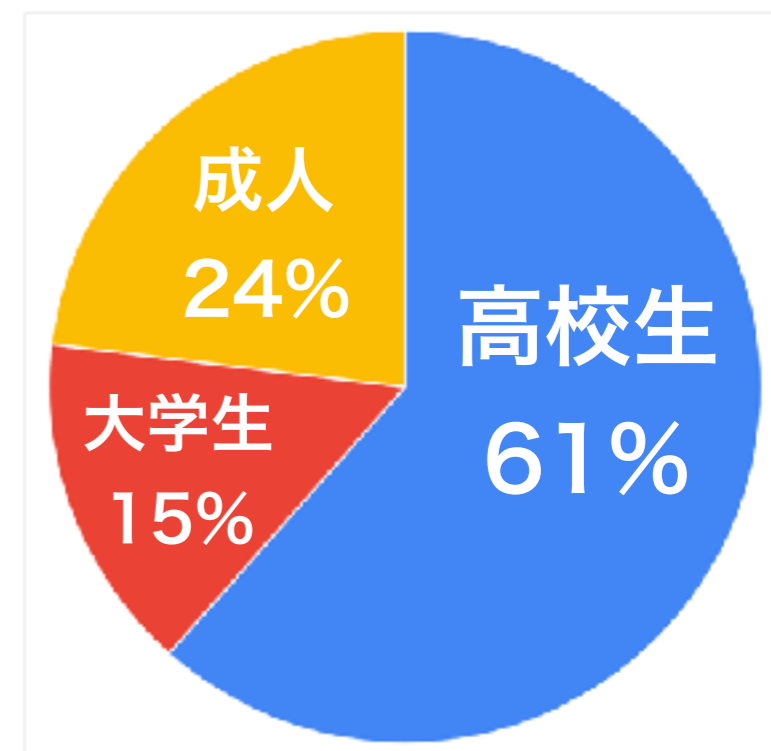
自分の走力に合わせてコースを決められるので、最初に冒険の地図を見ながら計画を立てる段階から楽しいです。制限時間があるので、いい所でもゆっくりはできませんが、後日また車で訪れたい場所もありました。一番素晴らしいのは、各ポイントでボランティアの皆さんがとても明るい笑顔で迎えてくださることです。主催者の皆さんの事前準備の大変さや参加者に楽しんでもらいたいという気持ちが十分に伝わってきて、「元気をもらおう」という言葉がピッタリのイベントだと思います。



大会ボランティア



●一般ボランティアの割合



高校生	24人
大学生	6人
成人	9人

実行委員数

23人

一般ボランティア

39人

=

合計

62人

参加したボランティアの声

ボランティアを通してしか経験できないことがたくさんありました。ありがとうございました。（高校生）

貴重な体験をありがとうございました（高校生）

このような楽しいイベントにスタッフとして関われたこと、本当に感謝です（一般）

こんなに楽しいボランティアは他にないと思うくらいあっという間の時間でした。（一般）

メディア



大会の開催前から開催当日にいたるまでをNHK 福岡いち！ふくおかにて特集いただきました。

